



平昌より

冬季オリンピック カウントダウンレポート①

3月17日～19日平昌アルペンシアスライディングセンターで平昌^{ピョンチャン}冬季オリンピックの
プレイベントである‘2017 BMW IBSF ボブスレー&スケルトンワールドカップ平昌’
が開催されました。

オリンピックのソリ競技の一つである、時速120km 以上で氷のトラック上を疾走する超
高速スポーツであるボブスレー。氷上の花がフィギュアスケートであれば氷上のF1はボ
ブスレーとも言えるでしょう。

伝統的な、ボブスレー強豪国に比べ、韓国はこれまで競技場はもちろん、練習場さえ
ありませんでした。そんな中2010年に平昌にスタート練習場が開設され、2018年の平
昌冬季オリンピックの開催が決まると2016年に世界ランク1位を獲得し、今回のワー
ルドカップでは銅メダルを獲得するなど冬季オリンピック開催の相乗効果が韓国の冬季ス
ポーツに大きな影響をもたらしました。

多くの人々が家族や友人と共にボブスレーを観戦し、歓声をあげ2018年平昌オリ
ンピックの開催成功を応援しました。

元若桜町派遣職員 ^{イミジン} 李美眞

ボブスレーとは…

鋼鉄や繊維強化プラスチックのソリに乗ってゴール地点までいかに早く到達するか競う競技です。個人競技
ではなく2人もしくは4人で乗り込みます。スタートでソリを一気に押して加速させ、いかに空気抵抗なく走
り抜けるかドライバーのコントロールとメンバーのコンビネーションが大切な競技です。

